

平成 21 年度 大学教育充実のための戦略的・大学連携支援プログラム選定
音楽系 3 大学による共同プロジェクト
音大連携による教育イノベーション
音楽コミュニケーション・リーダー養成に向けて

東京音楽大学、昭和音楽大の
学生とインターネットビデオ
会議システムを使って
交流しよう！

神戸女学院大学・昭和音楽大学・東京音楽大学
第 1 回 合同トライアル講座

仲道郁代のコンサートの作り方

2009 年 11 / 11 (水) 18:30~20:00 合奏室

演奏会をする時、どのようにプログラムを決めるのか。
新しい試みをする時、どんなことが起こるのか。
ホールや演奏団体のスタッフから学ぶこと、求めること。
ステージで心掛けること。

日本を代表するピアニスト・仲道郁代さんの講座を本学部に新しく
導入されたインターネットビデオ会議システムを使って、東京の2校に
同時配信。その後、仲道さんを交えて3校の学生が意見交換を行います。



©Kiyotaka Saito

仲道郁代 プロフィール

4 歳からピアノをはじめ、桐朋学園大学 1 年在学中に第 51 回日本音楽コンクール第 1 位を受賞し注目を集める。多数の受賞を経て、1987 年ヨーロッパと日本で本格的にデビュー。温かい音色と叙情性、卓越した音楽性が高く評価され、人気、実力ともに日本を代表するピアニストとして注目を集めている。これまでに日本の主要オーケストラと共演した他、海外のオーケストラとの共演も数多く、マゼール指揮ピッツバーグ響、バイエルン放響、フィルハーモニア管、ズッカーマン指揮 ECO、ブルゴス指揮ベルリン放響、パーヴォ・ヤルヴィ指揮ドイツ・カンマーなどと共演。リサイタルも各地で開催しており、中でも 97 年から行った 2 回にわたる「ベートーヴェン・ピアノ・ソナタ全曲演奏会」は、作品の真摯な取り組みと音楽性が高く評価され、「ベートーヴェン弾き、仲道郁代」という評価を確固たるものとしている。彼女の多彩なアイデアや情熱から生まれた企画も多く、子どもたちに音楽との幸せな出会いをして欲しいとスタートした「ピアノとイラストでつづる動物たちの詩“光のこどもたち”」、お芝居と音楽のコラボレーション企画など、魅力的な内容とともに豊かな人間性がますます多くのファンを魅了している。

2003 年からは、地域社会の活性化と音楽文化の発展を目指し、大阪音楽大学特任教授、財団法人地域創造理事としても、積極的に活動している。

■仲道郁代オフィシャル・ホームページ
<http://www.ikyuo-nakamichi.com>